

高梁2025 “地域医療はまちづくり”

「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。



しふたに かなえ
渋谷香苗 医師（高梁中央病院）

出身地 倉敷市

出身大学 岡山大学(内科専攻)

医師を志したきっかけ 家族が医療従事者で小さい頃からその姿をみており、社会に貢献出来る職業だと感じたからです。消化器内科は、病気を治すだけでなく内視鏡検査などで病気の予防にも関与できるので専攻しています。

勤務しての感想 研修医として姫路や岡山の病院にも勤務しましたが、高梁中央病院は診療科の垣根を感じず、先生方、スタッフ皆さん親切でとても働きやすい環境です。

医師としてやりがいを感じる時 診療した患者さんが元気に退院される姿を見た時です。

今後の抱負 少しでも地域の皆様に貢献出来るよう精進します。一人一人に寄り添った診療を心がけて参りますのでよろしくお願いいたします。



高梁市で働く地域枠卒業医師
岡山県では、岡山大学などの医学部に地域枠を設け、卒業後に県内の医師不足地域へ派遣する制度を実施しています。高梁市内の医療機関へ定期的に地域枠卒業医師の派遣がされており、令和5年度には新たに1人が派遣されています。

☎地域医療連携課 ☎ 21-0304

市ウェブサイト「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。



健康づくり応援通信

☎健康づくり課 ☎ 21-0228

全身の健康はお口から！

体の状態を見てもらう「かかりつけ医」のように、生涯にわたって口の健康管理をしてもらう「かかりつけ歯科医」を持ちましょう。

口の健康は、体の健康と密接に関係し、特に歯周病は動脈硬化や糖尿病、認知症、早期低体重児出産などと関連しています。また、歯が痛いときや食事を食べにくくなったり、歯が抜けると見た目を気にして外出を控えたりと、活動量が低下し、心身の健康にも影響します。そのため、口も体と同じように、定期的に見てもらう必要があります。

かかりつけ歯科医を持つと定期的に口のチェックや指導などが受けられ、早期に異常を発見できます。症状が出現からの処置では歯の寿命が短くなるので、早期発見・治療で、口の中から健康を保ちましょう。

市では歯周病疾患検診を実施していますので、健康維持のためにぜひ受診しましょう（妊婦の方は妊婦歯科健診が受けられます）。また、最近の調査では、むし歯のある子どもが年齢とともに増えており、特に3歳児では顕著に増えています。市が制作した虫歯予防についての動画で、仕上げ磨きのポイントなどを見ることができますのでぜひご覧ください。家族みんなで口の健康を守りましょう。

歯周病疾患検診（対象者には個別に通知しています）

対象 40・50・60・70歳の人（年度内に1回のみ）
期間 令和5年6月～令和6年2月
料金 1400円（70歳の方は無料）

妊婦歯科健診

対象 妊婦
受診時期 妊娠中期ごろ（16～27週）
料金 無料



ますだ ちさ
増田知紗 保健師
（健康づくり課）



むし歯予防の動画はこちら